

ProMED-mail情報 2016年 8月版

ProMED-mail <http://www.promedmail.org/> の記事から、感染症業務関係者の皆さまにピックアップ記事を紹介いたします。FORTH（厚生労働省検疫所の情報提供サイト <http://www.forth.go.jp/>）に掲載されるものは省略しています。

編集：厚生労働省福岡検疫所

掲載日	表題	概要
28日	流行性耳下腺炎 米国	ロングビーチでの流行が拡大。8月初めより18例が確認され、合計36人。主に子供が感染し、発熱、頭痛、筋肉痛、倦怠感、食欲不振、唾液腺や顔の腫脹。感染は罹患者の咳やくしゃみを介するが、接触したものに触っても起こる。唾液腺腫脹前で自覚症状がなくても感染する可能性有り。
27日	黄熱 コンゴ民主主義共和国	首都キンシャサで黄熱に対するキャンペーンがほぼ終了。保健当局は先週キンシャサで750万人にワクチン接種するキャンペーンを施行し、6925276人、91.3%が終了。昨年12月以来、コンゴや隣国アンゴラで400人以上の死者。6月7月で200万人にワクチン接種。
27日	クリミア・コンゴ出血熱 (CCHF) パキスタン	2例のCCHF患者が報告。パロースターン州のロララーイとクエッタからの移住者で、ウィルス検出後に隔離病棟に移動。今年、国内で19例（カラチ5例、クエッタ12例、パンジャーブ州バハールワル2例）。毛深い動物につくダニが媒介する。専門家は市民に注意喚起。
25日	コレラ 韓国	光州の男性にコレラ陽性。ここ15年で初めて。59歳の男性で、下痢や腹痛など典型的な症状を呈して今年8月に入院し、抗生物質の投与で回復して退院。韓国疾病管理予防センターは感染経路について調査。患者に海外旅行の記録なく、国内での感染と予測。
23日	狂犬病 米国	8月15～21日に狂犬病のアライグマから感染した可能性のある女性を捜索中。ニュージャージー州保健局によれば6月30日までの113例中、バーリントン州は4例。2015年の306例中、アライグマ関連が154例。
18日	豚インフルエンザ(H3N2v) 米国	ミシガン州のカウンティフェア（郡の夏祭り）で豚にvariant H3N2（H3N2v）が陽性と発表。人間への感染はない。豚と濃厚接触すると人間にも感染のリスクがあるが、通常は軽い症状を呈するのみ。
12日	麻疹 ニュージーランド	オークランド市民に麻疹の暴露を確認。オークランド中心部とニューマーケット。オークランド市公衆衛生局は先週K Road City travelers hostelとZarbo Café、そしてAuckland City Doctorsを訪れたワクチン未接種者に対して警告。
10日	A型肝炎 米国（ハワイ）	州保健局は交通局職員に135例のA型肝炎患者を確認。2016年8月8日保健局は流行の原因は冷凍か乾燥状態で長期間保管されていた食品だと発表。暴露、接触した職員はワクチンを接種。
8日	MERS サウジアラビア アラブ首長国連邦（UAE）	2016年8月8日までに1445例、うち死者608例、回復833例。4例は現在も陽性。新しく発症したのはサウジアラビアの36歳男性で発症より14日以内にラクダとの接触なし。ホフーフ（サウジアラビア）からUAEに来た49歳男性はラクダと間接的な接触があり、8月2日に確認された時点で病状は安定。どちらも医療従事者ではない。
6日	ハンタウイルス感染症 チリ	保健省はアラウカニア州で今年5例目を確認。Cuncoの農村地帯に住む50歳女性。2016年6月27日初診。Cuncoでは2例目。新しい症例の発生を防止するため、疫学チームは女性がどこで感染したのかを調査。
3日	水痘 ネパール	2016年8月2日、カトマンズのBAGBAZRで5歳の少年が発熱、身体の痛み、嘔気、発疹の訴えでSukraraj熱帯感染症病院（SITDH）を受診。全身に紅斑丘疹、水泡や結痂した病変。約4週間前に家族に同症。ラリトプルのイメドルにある学校で感染したと推測。その後家族7人が水痘に罹患。21歳の兄はSTIDH外来で治療中。多くの研究では冬場に多く発生。
2日	手足口病 タイ	8月1日、バンコク首都行政は1月から6月のバンコクにおける手足口病発生数が6000例を超えたと発表。昨年同時期の2倍。バンコクの110以上の学校が休校。罹患者の85%が4歳以下の子供。
1日	ウエストナイル熱 イタリア	7月29日、ECDCは前の週に発生したEUにおける今年1例目の患者について報告。欧州で予想を超えた急激な流行。特効的な治療やワクチンはない。